

あっと
at

どろっぷ

マップ
号外版

発行：港北区地域子育て支援拠点どろっぷ 〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7420

子連れお出かけマップの魅力！

～港北区子育てマップサミット～

港北・都筑・緑図書館の3館合同企画『マップ博in丘のヨコハマ』の一環として、『港北区子育てマップサミット』が10月23日（日）に港北図書館にて開催されました。各図書館が区内で発行されるマップの特色を活かした講演会を企画される中、港北図書館から『港北区と言えば、子育てマップ！』との嬉しいお声掛けをいただき、実現したマップサミット。すでに発行されている6エリアのマップメンバー同士、更には今後、発行したい！と進行中エリアのメンバーとが交流する機会が今まで無かったので、作成時のエピソードや、その後、これからについても共有できる貴重な機会となりました。なぜ今、マップなのか…その意義を改めて確認し合えたマップサミットの様子から、お伝えします。

当日は、マップ作成メンバー、メンバーや、メンバーを支えてくださった方々、一般参加者など約30組が出席してくださいました。各エリアの代表パネリストとして『①作成の経緯』『②苦労したこと』『③楽しかったこと、嬉しかったこと、大切にしてきたこと』…支えてくださった方々には、『◆支援する側として配慮してきたこと』について発表していただきました。

大倉山

- ①港北区マーク分科会のサポートによりモデルとしてスタート！
港北区内のアンケートを元に作成。
- ②アンケートを元にコメントも掲載していったが、お店側の要望として挙がるコメントをどうするか、公平さといった面で悩みました。
- ③自分の住む地域を知るきっかけとなりました。
- ④意見を出し合い、一から作ることに達成感がありました。
- ⑤完璧な仕上がりでなくても良い！改訂することもやりがい！
- ⑥大倉山子連れマップの一押しは、折り方・見せ方！手にしながら外出できるようなマップにしたくて試行錯誤の形です！

日 吉

- ◆①こんぺいとうに他エリアのマップを置いて、ママ達から『欲しい！』の声が挙がるのを待っていました！
- ②第2子出産直後、地域の親子で過ごせるこんぺいとうがありたい場所。マップ作成に携わり更に良い居場所に。
- ③mixiを活用してメンバーとの連絡、情報共有をしました。
- ④お店の方が『あっ、マップね。』と声を掛けてくれて、協力的だったことも励みとなりました。
- ⑤自分の好きなことがマップに役立ったことが嬉しい！
- ⑥改訂の際、新メンバーを迎える、受け継ぐものもと進化するものを感じました。
- ⑦『御苦労さま』から始まる商店街の方との会話が嬉しい！
- ◆ママ達が自由に動けるように、地域との繋ぎ役としてサポート。頭を下げるのも支援する側の役目。
- ◆作成中のママは輝いていたし子どもたちの成長も嬉しい！

大曾根

- ①大曾根ちびサロンで、主任児童委員さんに声を掛けてもらって参加しました。
- ②どこからどこまで、どんな風に掲載するか。公平性とスペースの問題には苦労しました。
- ③作成時、産後間もなかったけれど、思い切って参加したことで地域のことが良く分かり、地域の人との繋がりも出来ました。繋がりの中で子育ての悩みを相談したり、自分の居場所にもなりました。
- ④ママとは違う、パパの視点が盛沢山の大曾根らしいマップ仕上がったと思います。
- ⑤お年寄りからも『役立つよ！』と言ってもらえて、地域の色々な世代に受け入れてもらえたことが嬉しい！
- ⑥みんなの特技の集大成！

菊 名

- ①びーのびーので過ごしていると、他地域からの転出入が多く、その方々が地域の情報を得るのに苦労していることを感じ、マップの作成に繋がりました。港北区マーク分科会モデルとしてスタート！
- ②自分の感じ方が子育て家庭全般に通ずるものなのか。情報として掲載するには、再度足を運び、確認しました。
- ③長く地元に住んでいる人からその店の歴史や人の繋がりを聞けたことがマップ作りを楽しむきっかけになりました。
- ④転入しての子育て。港北区民である自覚も愛着も芽生えなかつたが、地元のちょっとしたエピソードを知ると興味が湧いて今は港北区民なんだ！と思えるようになりました。
- ⑤メンバー同士協力する中でお互いを知るきっかけに。

樽 町

- ◆①あると良いなあと呟きながら、ママ達が動き出してくれるのを待っていました。
- ②商店街がない地域なので、何を掲載するか悩んだが、子どもと出掛けて楽しい所を考えいくと、公園を始め、おすすめスポットが色々あり地元再発見！
- ③単なるお店紹介にならないように配慮しました。
- ④先輩ママ・支援する側の視点と、現役子育てママの視点の違いが役立つ情報となりました。
- ◆地区社協へ協力依頼・連携。これを機にマップメンバーが地区社協の理事として地域活動の担い手として参画。
- ◆発行は地域、作り手は若い世代。担い手が育っていることが、地域の発展にも繋がると感じています。

師 岡

- ①サロン師岡ひまわりに通っていて、スタッフの方に声をかけてもらったことが参加するきっかけです。
- ③スタッフの方々が町内会館を借りる手配をしてくれたり、お昼ごはんの差し入れまでしてくれたり、支えてくださる方の存在が嬉しかったです。
- ④知らない公園へ皆で行ってみたり、お店、コンビニに行って子育て中に優しいサービスがあることを知ったり、地元での新たな発見がありました。
- ⑤作成前は、それほど掲載する情報はないと思っていましたが、新たな発見が形になっていき、完成物を手にした時は、本当に嬉しかったです。
- ⑥地元の方に手にしてもらい、少しでも役立てば嬉しいです。

ここがおススメ！各エリア、子連れお出かけマップの魅力！

子育てマップ第1号！先輩として他地域へのレクチャーも行いました。

子育てマップ第1号！自分の経験を活かしつつ、信頼できる情報を心掛けました！

こんにちは赤ちゃん訪問で配布したい！その想いが原動力に！ちびたるBマッピーです。



配布
どろっぷ
など



配布
びーのびーの
菊名ひろば
など



配布
鶴町地域
ケアプラザ
など

こんぺいとうに集うメンバーとスタッフの連携は抜群！昨年10月に改訂版を発行。

パパも参加！パパの視点も満載。マップの新たな一步となりました。

師岡ひまわりに集うメンバーでモロちゃん、オカくんのキャラクターも作りました。



配布
こんぺいとう
日吉本町ケア
プラザ
など



配布
・おおぞねちび
サロン
・コンビニエン
スストア
ボフラ
など



配布
師岡ひまわり
など

※港北区地域子育て支援拠点どろっぷでは全てのマップを配布しています。

『商店街の方と会話を交わしながらの買い物が増えて地元での生活が楽しくなった。』『結婚して転居してきたが、地域のエピソードを知るにつれ、私は今、ここの住人なんだ…と思えるようになった。』『作成中、いつでも温かく見守って支えてくださる方の存在が、心強かった。』紹介しきれない数々のエピソードですが、どれも『地域、そして人との繋がり』がキーワードとなっていました。言ってしまえば、マップ作成は一つの手段でしかないかもしれません。完成させることが目的であることは勿論ですが、そこにたどり着くまでの『地域の方との出会い・人との繋がり』が大切なんだと改めて感じています。

『今、なぜマップなのか。』完成させるまでのプロセスにこそ、答えがあると思っています。 地域での配布物として、たえず良いものにしていくという視点も大切です。マップを作成したいけど、どこから始めたら良いか分から…そんな声も聞こえてきそうです。支援してくださる側のお1人から、『完璧なマップが目的ではなく、のりしろがあってこそ、マイマップを作ることができる。更にまた作ろうという思いが生まれる。そうしたのりしろがあることこそが、子育て当事者が作る良さだと思う。』とのお話をいただきました。現在進行中の新吉田の方は、『作る過程を楽しみ、私たちの地域らしいマップを作成したい！』と、嬉しい感想を残してくださいました。これらのメッセージを励みに、『私たちの地域らしいマップ』であるために、継続すること、新たに作ることを楽しんで欲しいと思います。 各マップに使われている『マーク』は、港北区の各エリア子連れお出かけマップが繋がっていることを示し、マーク自体も港北区内のママ・パパが作成してくださいました。このマークであり、マップがもっと広がって繋がっていきますように…そして、手にしてくださる皆さんと地域の方が繋がっていきますように…どろっぷでマップを担当しているものとして、今回確認できたこの思いを次のエリアに繋いでいきたい！と強く思っています。 最後に、現在動き出している新吉田、城郷小机、高田、新横浜エリアでの発行をお楽しみに！

参加してみたい方も募集中です。

ココマップ紙版（改訂版）が発行されます！！

平成24年1月から、社会福祉法人 横浜市港北区社会福祉協議会より、ココマップ紙版（改訂版）が発行されます。主任児童委員さん、ネットのココマップ編集メンバー、多くの方で構成される編集メンバーとして、各エリア子連れおでかけマップメンバーも参加しました。何度も編集会議を重ね、思いを形にしてきました。『港北区 一帯に一冊 子育て応援マップ』がキャッチコピーのココマップ！港北区の全エリアの子育て情報が満載！是非、手にとって子育てに役立ててくださいね。社会福祉協議会、区役所、どろっぷ等で配布をしています。



私の地域にも子連れお出かけマップが欲しい！！と思ったら…
作成者として、ぜひその思いを形にしていましょう！！
マップ作りのノウハウは先輩ママ、パパが伝授してくれますよ！

まずは、どろっぷへご連絡ください。

045-540-7420
ご連絡お待ちしております。